

てムーランルージュの再現のような華やかな舞台を演出して、暗かった片田舎が一挙に華やかな大輪の花が咲いたようでした。



御一行様の出演料は何と全て白米1俵、それと亀屋旅館に宿泊、夕食と朝食には銀シャリ（白米のご飯）を腹一パイ食べさせてくれ、が条件でした。

富岡を選んだ理由は交通の便として早朝（午前6時21分）富岡発上野着13時51分各駅停車があり必ず座れるからのようでした。

